

猫の鳴き声に ご配慮ください

飼い猫・野良猫の発情期の鳴き声で、
近隣の住民が困っています。

鳴き声の
少ないやさしい
地域にしましょう



なぜ鳴くの？

猫は、春から秋にかけて発情期を迎え、
特に夜間に「ニャー、ニャー」と鳴くことが増えます。
これは、異性を呼ぶための本能的な行動です。

去勢・避妊手術により、
発情期の鳴き声や繁殖行動を
抑える効果が期待できます。



飼い主の皆さんへ

1

去勢・避妊手術をお願いします。

発情による鳴き声や、ケンカ・けがの防止にもつながります。

猫も人も
安心して暮らせる
地域を目指しましょう

2

できるだけ室内で飼いましょう。

屋外は交通事故や感染症、ケンカなどの危険が多く、
発情期の鳴き声やふん尿など、地域でのトラブルにつながります。



地域猫について

地域猫は、地域で協力して適切に管理することで、
野良猫によるトラブルを減らす取り組みです。

地域猫の取り組みの例

- 不妊・去勢手術を行い、繁殖を防ぎます。
- 決められた場所にエサを与え、食べ終わったら片付けます。
- トイレの設置や清掃など、周辺環境をきれいに保ちます。
- 地域で見守り、猫の健康と安全を守ります。



※地域猫の活動は、地域の合意と協力が必要です。

猫の鳴き声やふん尿などでお困りの方も、猫を大切にしたい方も、
みんなで思いやりのある地域づくりを目指しましょう。

お問い合わせは生坂村役場住民課まで ☎0263-69-3113